

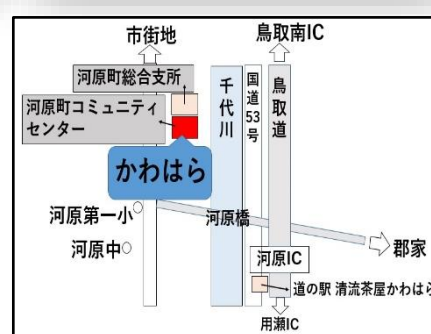
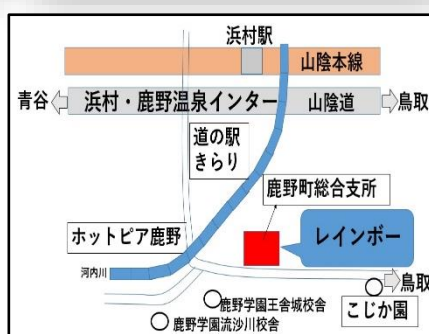
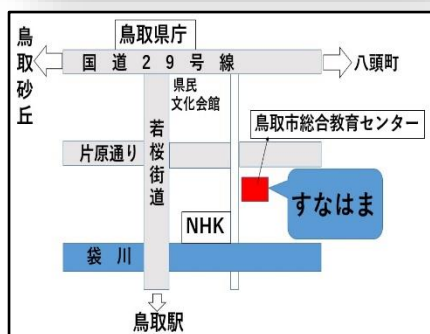
鳥取市総合教育センター

サポートルーム

「すなはま」

「レインボー」

「かわはら」



サポートルーム「すなはま」(鳥取市総合教育センター内2階)

〒680-0053 鳥取市寺町150

TEL (0857) 36-6060 FAX (0857) 26-3878

サポートルーム「レインボー」(鹿野町総合支所内2階)

〒689-0405 鳥取市鹿野町鹿野1517

TEL (0857) 84-6033 (兼 FAX)

サポートルーム「かわはら」(河原町コミュニティセンター内2階)

〒680-1221 鳥取市河原町渡一木277-1

【問合せ先】鳥取市総合教育センター

TEL (0857) 36-6060 FAX (0857) 26-3878

こころの相談電話 TEL (0857) 26-3877(受信専用ダイヤル)

担当 鳥取市教育委員会 総合教育センター (0857) 36-6060

サポートルームとは



鳥取市教育委員会では、登校しぶりや不登校などにより欠席日数の多い児童・生徒のために3つのサポートルーム「すなはま」「レインボー」「かわはら」を設置しています。

- お子さんの心に寄り添い、不安や悩みの解消を図ります。
- 個に応じた学習活動や学び合い活動を取り入れ、学習への意欲や集団活動への自信を高めていけるように支援します。
- 学校と連携し、お子さんの学校復帰や社会的自立ができるように支援します。
- 通所のペースは、学校・保護者と相談しながら変更することができます。

個別学習・ふれあい活動について



1 心の安らぎと元気の回復

学校に行けなくて自宅にいるお子さんが、安心して通える場所です。指導員とのふれあいで心を開かれ、いろいろな活動に参加されています。

2 自立を助ける活動

サポートルーム「すなはま」一週間の予定表

		月	火	水	木	金	
午前	9:30~9:45	来室・読書・今日の学習予定を決める					
	9:45~10:00	朝の会・ラジオ体操					
	10:00~10:50 ①	自主学习	ふれあい活動	自主学习	自主学习		
	10:50~11:00	休けい		休けい			
	11:00~11:50 ②	自主学习		自主学习	11:00~11:20 自主学习		
					11:25~11:35 そろじ		
					11:40~11:50 読み聞かせ		
11:50~12:00	すなくまタイム	すなくまタイム		ふいかえい			
午後	12:00~13:00	昼食(お弁当)・休けい				12:00 帰宅	
	13:00~14:10	学び合い活動	ふれあい活動	学び合い活動	スポーツ(体育館)		
	14:10~14:30	自由活動・ふいかえい・帰宅					

* 金曜日の午後はチャレンジ登校(個別に設定)

* 毎月最終金曜日は閉室

- ※ 個々の心身の状況によって生活時程や活動内容を決めます。
- ※ 午前中は、教科学習を中心に個別の活動を行います。
- ※ 火曜日のふれあい活動では、様々な社会体験・自然体験など、人とのかかわりをおして自主性や社会性を養います。

サポートルームへの入級について

1 対象となる児童・生徒

学校に登校したいという気持ちはあるが、登校できない
鳥取市在住の児童・生徒

2 開室について

〈すなはま〉

○開室日

原則として学校の授業日（月～金曜日）
毎月最終金曜日は閉室

○開室時間

月～木 午前9時30分～午後2時30分
金曜日は正午まで

〈レインボー〉

○開室日

火曜日・木曜日
金曜日

○開室時間

午前10時
～午前12時

〈かわはら〉

○開室日

状況に応じて
相談の上対応します。

○開室時間

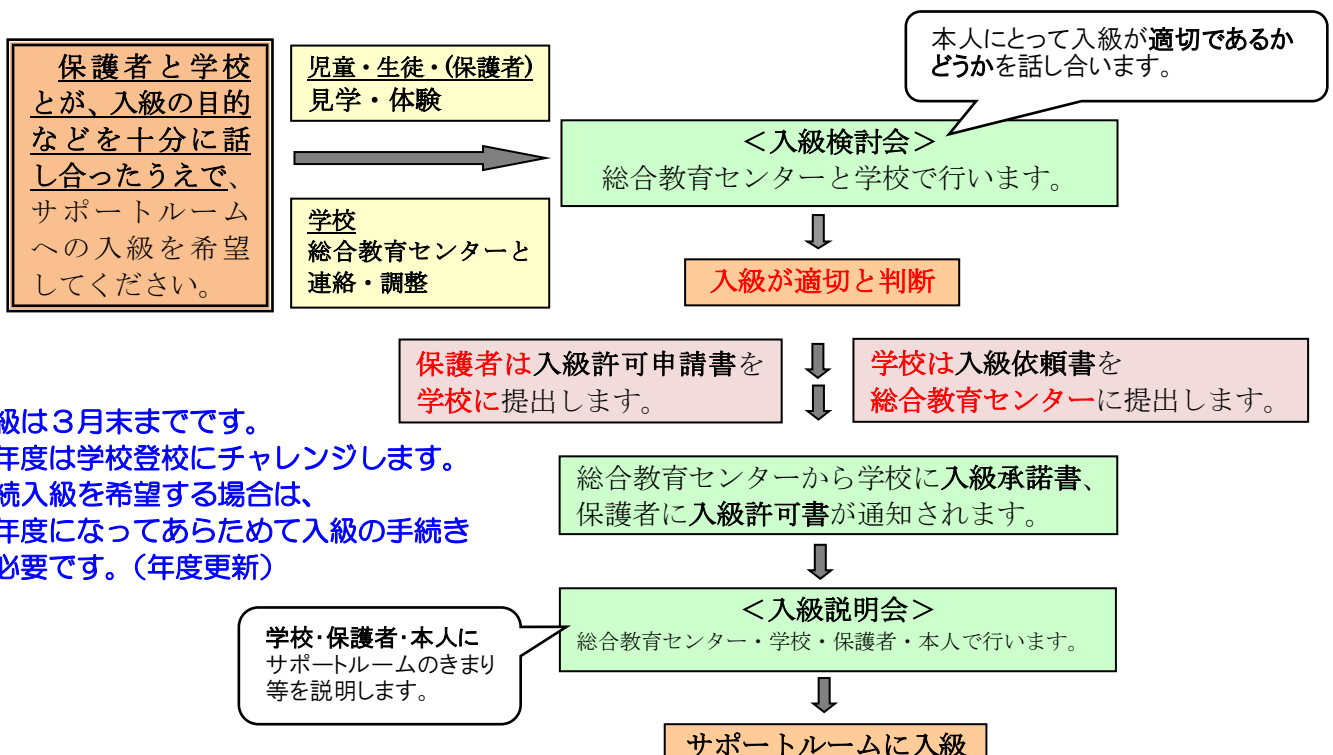
午前10時
～午前12時

※来室日や活動時間は一人一人の状況により設定します。
※長期休業日は学校に準じて閉室です。

3 相談、見学、体験について

入級の相談、見学、体験をご希望の場合は、初めに学校とご相談
ください。その後、学校からご希望内容をお聞きします。

4 入級の手続き



※ 入級は3月末までです。
新年度は学校登校にチャレンジします。
継続入級を希望する場合は、
新年度になってあらためて入級の手続き
が必要です。(年度更新)

保護者のみなさまへ

突然、わが子に「学校へ行きたくない」と言われると、「なぜ？」とあわててしまうと思います。そんな時は、心をしずめ、落ち着いて考える必要があります。次のような悩みがあれば、サポートルームの利用を考えていただくことも含めて早めに学校へ相談しましょう。

遅刻や早退が多くなる

毎朝、からだの不調を訴える

学校や友達の話をしなくなる

休日の後、登校をしづる

昼夜の生活が逆転している

【ご家庭では…】

- 温かい家庭の雰囲気になるよう笑顔で接しましょう。
- お子様が自分の思いを話そうとするときは、じっくりと聞いてあげましょう。
- 親子で一緒に家事をしたり遊んだりして、家族のふれあいの場を大切にしましょう。

Q&A

Q. 自主学習・学び合い活動・ふれあい活動とは、それぞれどんな内容ですか？

A. 自主学習は、一人一人に応じた内容に取り組みます。学習習慣を身につけ学習意欲を高めることをねらっています。

学び合い活動は、集団への適応力や社会性を育てることをねらいとし、ソーシャルスキルやゲーム、スポーツ等行います。

ふれあい活動は、毎週火曜日に位置づけ、人との関わり方や社会性を養うことをねらい、様々な自然体験や社会体験活動などをセンター内外で行います。

Q. 学校との関係はどうなりますか？

A. 転校ではありません。学校に籍を置いたままですので、心身の状態でいつでも学校の相談室や学級に通うことができます。学校とも連絡を取り合いながら支援していきます。(在籍している学校長の判断により出席扱いになります。)

Q. サポートルームのきまりはありますか？

A. 在籍の学校に準じます。学校で制服着用の場合は制服を基本とします。携帯電話やゲーム機などの遊び道具、マンガ等は持ってきません。通級方法は、徒歩、自家用車、公共交通機関(バス、JR)です。自転車での通級は認めていません。原則小学生は保護者の送迎をお願いしています。

Q. 何人くらいが学んでいるのですか？

A. 年によって多少異なります。ここ5年間、サポートルームには20名前後の児童生徒が正式入級し、学校復帰や社会的自立をめざしています。入級の相談は年間通して随時行っています。

Q. 入級の相談をしたいのですが？

A. まずはお子さんにどんな環境がよいかなど学校の先生と十分に相談されることが大切です。学校との相談の結果、入級等の希望がある場合は、学校を通して総合教育センターに連絡していただきます。